

2024-25 RID2730

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER



2024-2025年度 RIテーマ

2024-2025年度

ガバナー月信 ～今月の見どころ～

笹山義弘ガバナー就任挨拶

RI会長テーマについて
ステファニー A.アーチック

ガバナー補佐就任挨拶

地区大会のご案内 etc

Rotary
第2730地区



笹山義弘ガバナー事務所

〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4F

TEL 0986-36-6130 FAX 0986-36-6131

E-mail g-office@ri2730.org



▲ガバナー月信は
こちらから

Contents

—目次—

1P	ガバナーメッセージ
2P	直前ガバナー祝意
3P	国際ロータリー会長挨拶
5P	2024-25 第2730地区基本方針
7P	2024-25 国際協議会
8P	ロータリー賞／クラブ優秀賞目標と達成方法に関する説明
10P	ガバナー公式訪問について(要項)
11P	ガバナー公式訪問日程表
12P	2024-25 地区委員会組織図
14P	2024-25 地区活動資金収支予算
15P	2024-25 地区関係資金 1人当たり(地区賦課金)
16P	ガバナー補佐就任挨拶
18P	ハイライトよねやま
20P	5月の寄付金傾向
21P	2024-25 地区年度計画

ロータリーとは 基本理念

奉仕の理想 『Ideal of Service』

第一標語

超我の奉仕 『Service above Self』

第二標語

最もよく奉仕する者、 最も多く報いられる 『One profits most who serves best』

4つのテスト The Four-way Test

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

〈ロータリーの目的〉

2012年(平成24)日本語訳を綱領から目的に改定 条文の訳も改訂

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ガバナーメッセージ

2024-2025年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー 笹山 義弘

SASAYAMA Yoshihiro
(加治木ロータリークラブ)

親愛なるロータリアンの皆様、かねてより地区運営に深いご理解とご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

この7月から正式に国際ロータリー第2730地区2024-2025年度ガバナーに就任しました、加治木ロータリークラブの笹山義弘です。浅学非才の身ではありますが、変革の時代にあつてますます発展する2730地区となりますように身を粉にして努めてまいりますので、皆様の絶大なるご支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

ところで2月に開催しました「地区チーム研修セミナー」に始まる「三大研修」も「PETS」を経て「地区研修・協議会」と成功裡に終了することができました。ご支援くださったホストクラブの加治木をはじめ、コホストの国分、霧島、国分中央、始良、ジャパンカレントEクラブの皆様には紙面を借りて御礼申し上げます。

今年から、ラーニング方式にて各種研修を企画しましたところ、高い評価を頂いたところです。皆様が積極的にご意見を出してくだ

さり、2024-25年度に繋がったものと思います。

ロータリーにおいては、「4つのテスト」をはじめとして「ロータリーの目的」「ロータリーの普遍的価値観」など変えてはならないものがある一方、ロータリーのビジョン声明「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」の具現化として「アクションプラン」「行動計画（方針）」の4つの優先順位を定めそれに向けてすべてのクラブが「世界の行動人」として目標値を定め実践することを奨励しています。

皆様が、家庭や地域社会、あるいは職場など日々の生活の中で「ロータリーのストーリーテラー」となっていただくことが、「ロータリーマジック」を生み出すことに繋がると思います。

今年1年「ロータリーマジックでロータリーを楽しみましょう」

皆様のご健勝とご活躍を祈念いたします。

直前ガバナー祝意

2023-2024年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **池ノ上 克**

IKENOUE Tsuyomu
(宮崎ロータリークラブ)



笹山年度の成功を祈念して

笹山義弘新ガバナーの新しい年度の活動がいよいよ始まりました。心からお祝いを申し上げます。

笹山義弘ガバナーは2024年1月にフロリダ州のオーランドで行われた国際協議会に参加され、1週間にわたる缶詰め状態での勉強会を終了され、国際ロータリーに関する十分な知識と最新の情報を得て帰国されました。その後は様々な機会をとらえてステファニー A. アーチェック国際ロータリー新会長のメッセージを私たちに伝えておられます。笹山義弘ガバナー持ち前の周到な準備とバイタリティで今年度のわが2730地区でのリーダーシップを発揮していただけるものと確信しています。

ステファニー A. アーチェック新国際ロータリー会長が掲げられました「ロータリーのマジック」には限りない可能性を感じます。またテーマカラーである「オレンジとスカイブルー」はまさに南九州をエリアとする2730地区にピッタリの色合いです。オレンジの意味する季節の終わりとなつた新たな季節への変化、そしてスカイブルーが意味する知識と知性は全てのロータリアンが持ち合わせ誇りとするところです。このような素晴らしいテーマとテーマカラーに包まれて、笹山義弘年度の地区方針である「ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう」が2730地区で大きな成果を上げられますよう、お祈り申し上げて、お祝いの言葉とさせていただきます。



2024-2025年度 国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

(McMurrayロータリークラブ)

ロータリーファミリーの皆さま、こんにちは。魅力あふれるチーム (the Irresistibles) である2024-25年度地区ガバナーの皆さまに向けてお話しでき光栄です。私が皆さまを「マイファミリー」(私の家族)と呼ぶとき、単に親切心からそうしているわけではありません。本当に、皆さまを家族同様に思っています。

今日は、ロータリーファミリーのとても大切なメンバーたちに特別なスポットライトを当てることから始めたいと思います。数週間後に私は、素晴らしいヘルスワーカーの女性たちとお会いするためにパキスタンを訪れます。

ポリオをあらゆる場所から根絶することは、パキスタン全土でこの難しい仕事を一つずつこなすことを意味します。それは、困難で、時には危険な仕事です。女性たちは、文字通り、山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をしますが、それは困難さの半分にも及びません。彼女たちは、誤情報や先入観と絶えず闘わなければなりません。

パキスタンで、そして世界でポリオが根絶されたら、その大部分はこれらの女性たちのおかげです。

皆さまの多くはこれらのワーカーと決して会うことはないでしょう。でも、皆さまが彼女たちをサポートし、その貢献を大切にしていることを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。現地で彼女たちとシェアできるよう、ぜひ総立ちの拍手を送ってください…。カメラの準備をしますので、ちょっとお待ちください。

大きな拍手に加えて、これらのヘルスワーカーとポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達です。クラブまたは地区のポリオプラス・ソサエティへの参加や設立は、今からでも遅くありません。私たちの寄付に対しては、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が引き続き2倍額を上乗せしますが、年次募金目標である5,000万ドルを私たちが達成することが条件となります。

認識向上を促すには、地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります。

ありがたいことに、活動をやすくし、クラブでの体験を魅力的なものとするために、ロータリーの行動計画があります。そこからロータリーのマジック (魔法) が始まります。分断された世界を癒すには、そのマジックが必要です。世界の武力紛争と避難民の数は、驚くほどのスピードで増加しています。ポジティブなインパクトをもたらしたければ、私たちがベストを尽くす必要があります。

これは、組織としての私たち自身について、いくつかの

変更を加える必要があるかもしれないことを意味します。変化に対して不安を感じるかもしれませんが、私たちが共に変化すればそれも和らぎます。

そのことを念頭に、クラブがよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるように、皆さま全員に行動計画の推進者となっていただくようお願いいたします。行動計画には継続の余地が十分にあります。この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくものです。

行動計画は、地区内のクラブでの体験をよりよくするのに役立つ手段であると考えてください。皆さまには影響力があることを忘れないでください。クラブを設立するのは地区ガバナーです。皆さまは、クラブのリーダーが創造的に考え、既存会員と将来の会員のために魅力的な体験を生み出せるよう後押しできます。これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれませんが、地区が過去50年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。行動計画は、クラブの強みと弱み、改善点を特定する上で役立つものです。

地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれませんが、クラブ会員が何を望んでいるのかを尋ね、地域社会のニーズとの橋渡しをしましょう。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません。地区ガバナーである皆さまには、向上する力をクラブ会員に与える素晴らしい機会があります。

地区内のクラブ会員と連絡を取り、クラブでの体験はどうか、クラブをよりよくするために何ができるかを尋ねてみてください。また、まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地元のリーダーと話すことを検討してください。その人たちはロータリーのことを知らないのかもしれませんが、あるいは、地元クラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。

心からクラブへの帰属意識を持たずにいる会員がいることにも気づくかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。

しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅

力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難の時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー（語り部）が必要とされます。

平和構築は私の最優先事項の一つであり、この国際協議会は地区ガバナーとなるための準備以上のものです。ロータリーの平和構築プログラムとイニシアチブを支援するための行動喚起のときなのです。

そのようなプログラムの一つに、ロータリー平和フェロシップがあります。これは、平和と開発の専門家が紛争の終結と防止に取り組むのを支援するために、20年以上前に始まったロータリー財団のプログラムです。

私たちは、世界各地の名門大学にあるロータリー平和センターで学ぶためのフェロシップを提供します。これまでに1,800人以上の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、よりよい世界を築くために現在140カ国以上で活躍しています。

また、オットー&フラン・ウォルター財団（Otto and Fran Walter Foundation）からの1,550万ドルのご寄付のおかげで、トルコのイスタンブールにあるパーチェシエヒル大学に設置される平和センターで、もっと多くの地域の平和構築者を引き続き支援できます。

第一期生たちは2025年初旬にイスタンブールに到着します。これを記念し、ロータリー会員、ロータリー平和フェロー、積極的平和アクティベーターなどの人たちが、2025年2月に予定されているロータリー会長平和会議に集います。

この会議のテーマは、「分断された世界を癒す」です（もうすぐ発表する年次テーマではありません）。この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります。

平和会議についての詳細は、シンガポールで開催される国際大会で伝えられます。現地で皆さまにお会いするのが待ちきれません。

それまでの間、皆さまと地区の会員は、平和の推進のために多くのことを行うことができます。地域社会で平和への希望を広めたいという会員は、地元の公園や遊び場、人びとが集う場所にピースポールを設置できます。私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。

ロータリー会員が平和構築活動を支援する方法はたくさんありますが、今日、覚えておいていただきたいことが一つあります。それは、平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければならないということです。

思いやりある行動を取ることで、不安や落ち込んだ心を和らげ、既知のどのアプローチよりも社会的つながりを効果的に促すことができます。私たちは、他者を助けることに喜びを見出しますが、バランスを取るという難題にも直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。

私のテーマの色としてオレンジとスカイブルーを選んだのは、このためです。オレンジは、秋の主な色として、季節の移り変わり、つまり、一つの段階の終わりりと別の段階の始まりを表しています。実際、オレンジ色は変化を表す主な色です。

一方、青は、知識と知性、つまり信頼性と忠誠を連想させます。青は、オープンなコミュニケーションへの意欲を与えます。これらの色の組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表しています。

ということで、前置きが長すぎました。2024-25年度のテーマを聞く準備はできていますか？

では、テーマをお教えしますが、その前にある逸話を簡単にご紹介します。

数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。

もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。

このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。

誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。

それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック（魔法）を生み出すのです。

皆さまの地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。ロータリーファミリーに新会員を加えることで、「ロータリーのマジック」を広げることができます。女性と女兒の力を解き放つことで、「ロータリーのマジック」を解き放つことができます。世界に変化をもたらすための資金を募ることで、「ロータリーのマジック」を前進させることができます。

ロータリー会長、そして地区ガバナーとしての私たちの1年が終わるとき、このマジックが続いていくようにする準備ができている人が大勢いるかどうかは、私たち次第です。

私はロータリーファミリーを愛しています。この会場でその愛を感じることができます。だからこそ、皆さまには地区のすべてのクラブを魅力的にする力があると知っています。

この国際協議会は永遠に続くわけではありませんから、どんなに小さな瞬間も最大限に活用してください。束の間のつながりが生涯の友情につながるかもしれません。学んだシンプルなことが、皆さまのロータリー人生を変えるかもしれません。そのような機会を見逃さないでください。

家に帰ったら、「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましょう。

2024-25年度地区方針

ロータリーのマジックで ロータリーを楽しもう

2024-25年度ステファニーA.アーチックRI会長のテーマ

「ロータリーのマジック THE MAGIC OF ROTARY」の具現に向けて当地区としては、
 「世界でよいことをしよう! DOING GOOD IN THE WORLD!」と
 「地域でよいことをしよう! DOING GOOD IN OUR DISTRICT!」を掲げて活動し、
 「ロータリーを楽しもう! ENJOY ROTARY LIFE!」を実践していきます。

DEIの理解を進め、帰属意識を深め、クラブの文化を醸成し、会員が積極的に活動することで、世界で・地域社会で存在感のあるクラブ・地区となり、平和の実現に寄与できるよう活動して参りたいと存じます。皆様方の一層のご支援をこころよりお願いいたします。

ポリオ根絶

ポリオの野生株は、パキスタンとアフガニスタンの一部を残すのみとなりました。あと一歩なのです。

ロータリーがこの活動を始めたことで、世界の各種機関や財団が動き出し、根絶が見えてきました。

何と素晴らしい事でしょう。100年後世界の人々は、このロータリーの活動を高く評価するでしょう。

平和を優先する

ロータリーには、平和センターのネットワークを通じて平和を促進してきた長い歴史があり、世界各地の名門大学に拠点を置く平和センターは、現在140カ国以上で活躍する約1,800人の平和フェローを育ててきました。トルコのイスタンブールにあるバチェシエヒシユ大学に設置される最新の平和センターでは、2025年に第1期フェローが学業を開始します。

「ロータリー平和フェローシップは、紛争を終わらせ、予防するきっかけとなる平和・開発の専門家を世界各地で育成するために、20年以上前に始まりました」「この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります」

平和フェローを当地区からも誕生させましょう。

各クラブがマイロータリーのクラブセントラルに計画目標を100%インプットする。

行動計画を反映した目標をクラブセントラルに掲載することにより

- ① 参加者の積極的なかわりを促す。
会員がクラブに求めていることを知るために、会員満足度調査を作成する。
- ② 参加者の基盤を広げる
まだクラブに参加していない地域社会の人々の属性を特定し、彼らの参加を促す方法を検討する。
- ③ クラブのインパクトをより大きくする
地域社会調査を実施し、地域社会にとって最も有意義なプロジェクトを把握する。
- ④ クラブの適応力を高める
現会員を対象にアンケートを実施し、改善または合理化できるクラブのプロセスを調べる。

2024-25年度の基本方針と重点事項

1. 会員基盤の維持と会員増強

ロータリーのマジックを引き継ぐ会員を増やしましょう

地区においては新クラブを4～5創設するためクラブを支援します。

地区において100人の会員純増を支援する

会員数20人未満のクラブ ⇒ 会員1人の純増

会員21人～50人のクラブ ⇒ 会員1～2人の純増

会員51人以上のクラブ ⇒ 会員2～3人の純増

2. クラブの文化を醸成支援

3. 奉仕活動への支援(職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・RAC・IAC)

4. 公共イメージの向上

公共イメージを向上させるための5つのステップを踏む中で、ブランドリソースセンターのツールとテンプレートを使用して、情報を発信する。世界を変える行動人として会員を紹介し、もたらされる変化について広く知ってもらおう。

5. ロータリー財団への理解と実践

年次基金 \$150/1人～「0クラブ」を無くそう！

ポリオプラス基金 \$30/1人～「0クラブ」を無くそう！

ポール・ハリス ソサエティ(PHS)に加入しよう！

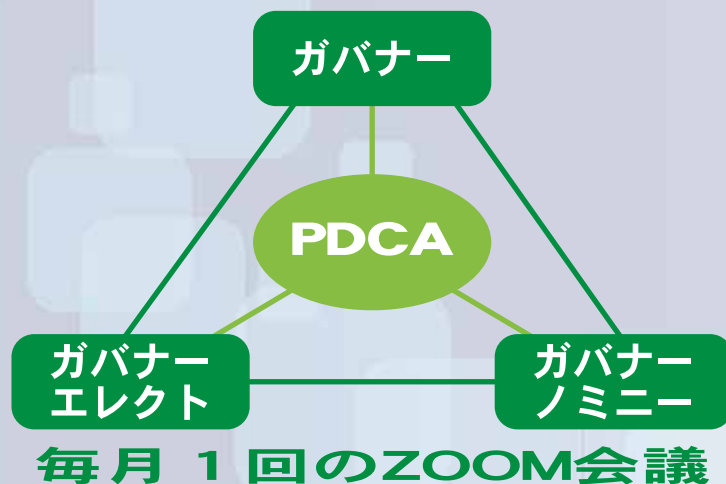
6. 米山記念奨学会への協力

普通寄付 5,000円/1人、特別寄付 10,000円/1人

多くの奨学生希望者がおり、希望に応じられていません。ご寄付をお願いします。

●持続可能で良い変化を生むために G-GE-GNは連携します(年度を超えて)

毎月1回ZOOM会議を行います。



2024-25 国際協議会報告

1月7日～11日



2024-25
国際協議会報告・地区方針



2730地区ガバナーエレクト加治木RC 笹山義弘



国際協議会プログラム

1月7日 9:00-18:00	登録
18:00-19:30	歓迎レセプション
1月8日 7:00	朝食
9:00-10:00	開会本会議
10:45-12:00	分科会・パートナー円卓討論
12:15-14:00	写真撮影・昼食会
14:15-15:15	第2回本会議
15:45-17:15	分科会・パートナー円卓討論
17:30	夕食
1月9日 7:00	朝食
9:00-10:00	第3回本会議
10:30-12:00	ワークショップ・パートナー分科会
12:00-14:00	昼食
14:15-15:15	第4回本会議
15:45-17:15	分科会・パートナー分科会
18:30-20:30	晩餐会・舞踏会
1月10日 7:00	朝食
9:00-10:00	第5回本会議
10:30-12:00	分科会
12:00-14:00	昼食
14:15-15:15	第6回本会議
15:45-17:15	分科会
17:30-21:00	文化交流の展示、文化の夕べ
19:00-21:00	世界の食レセプション&ディナー
1月11日 7:00	朝食
9:00-10:00	第7回本会議
10:30-12:00	分科会・パートナー円卓討論
12:00-14:00	昼食
14:15-15:30	分科会
16:00-17:15	分科会
18:30-20:00	閉会セッションと晩餐会

ロータリー賞／クラブ優秀賞 目標と達成方法に関する説明

ロータリー賞（2024年7月1日より「クラブ優秀賞」に改称）は、各年度のクラブの優れた取り組みを表彰するものです。受賞要件である目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブが本賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

クラブ優秀賞の受賞資格を満たすには、クラブの会費納入状況が良好である（RIからのクラブ請求書の全額を遅延なく納入している）ことが条件となります。クラブの会費納入状況が良好であることを確認するには、「My ROTARY」のタブにあるクラブ名をクリックしてから、「財務」>「クラブ請求書」の順をクリックしてください。クラブの未納金残高が0ドルである必要があります。会費の納入は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかに行ってください。

ロータリークラブのリーダーは、クラブ優秀賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにある目標の中から目標を選ぶことができます。

このような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。受賞資格を得るには、クラブは少なくとも半分の目標を6月30日までに達成する必要があります。

クラブ優秀賞を受賞するには、以下を行っていただく必要があります：

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標の内容を確認する
3. その中から少なくとも半分の目標を選択する
4. 選んだ目標を達成する
5. 6月30日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する
6. クラブ請求書を受領したら、速やかに請求額の全額を支払う

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、ページ左側にある「クラブの目標」をクリックして開き、年度を選んでから「すべて」をクリックしてください。受賞資格は、6月30日現在の目標達成状況に基づいて決定されます。

参加者の積極的なかわりを促す

目 標	説 明
奉仕活動への参加	このロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
ロータリー行動グループへの参加	このロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	このロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数
リーダーシップ育成への参加	このロータリー年度にリーダーシップ育成プログラム／活動に参加する会員の数
親睦のための活動	このロータリー年度に、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	このロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）をクラブが使用したかどうか

より大きなインパクトをもたらす	
目 標	説 明
奉仕プロジェクト	このロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
来訪する青少年交換学生	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	このロータリー年度にバーチャル形式または対面式でクラブが派遣する青少年交換学生の数 ¹
年次基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	このロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	このロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000米ドル以上の寄付を誓約することを初めてロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知、または恒久基金に1,000米ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数

¹ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブがRIの方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならない。地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければならない。

参加者の基盤を広げる	
目 標	説 明
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
新会員の推薦	このロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ローターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	このロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
RYLA参加者	このロータリー年度に対面式またはバーチャル形式でクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブのプロジェクトのメディア掲載	このロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数

適応力を高める	
目 標	説 明
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画（長期計画）があるか
クラブ細則の見直し	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されているかどうか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	このロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか

お問い合わせ：そのほかの情報は「[よくある質問](#)」をご覧ください。

ガバナー公式訪問日程及び要項について

1. 目的

- ・2024-25年度RIテーマ、地区目標などロータリーの重要な情報を提供する。
- ・クラブの現状・運営について意見交換し、クラブ会員とガバナーの交流を深める。
- ・公式訪問は単独クラブ訪問を原則とします。

2. 公式訪問の標準スケジュール

スケジュール	昼の部	夜の部
会長・会長エレクト・幹事 懇談会	11:00～12:00	17:00～18:00
新会員との懇談会	12:00～12:30	18:00～18:30
例会	12:30～13:30	18:30～19:30
記念写真撮影	13:30～13:50	19:30～19:50
クラブフォーラム	13:50～14:40	19:50～20:40

- ・ガバナーアドレスは、20分程度とします。
- ・基本的に全会員出席をお願いいたします。

3. 新会員との懇談会について

- ・参加対象者は会長同席のもと、入会3年もしくは5年未満の方々とします。
- ・懇談内容は「ロータリーのあれこれ」とし、皆様からロータリーの質問をお受けします。
- ・質問内容を事前に2、3項目考えてください。
- ・即答できない質問については後日回答いたします。

4. クラブフォーラムについて

- ①クラブの奉仕への取り組み状況と意識について
- ②クラブの強みと弱み（クラブが抱えている問題）について
上記2つのことに対して、2名の会員に発表をお願いします。
※入会3年未満の会員には義務出席での要請をお願いします。
※進行は、会長が司会をして下さい。2名の発表、質疑、ガバナーの講評となります。

5. 事前の書類提出について

公式訪問を効率よく進めるため以下の書類を、ガバナー事務所へ2部、担当ガバナー補佐へ1部、公式訪問の3週間前に送付してください。

- ・クラブ活動計画書（2024-25年度）
- ・クラブ概況報告・クラブ定款・細則
- ・クラブ運営の基本方針
- ・クラブ委員会の活動計画
- ・直近4回分のクラブ会報

6. 担当ガバナー補佐との連絡

事前の準備について、不明なことがあればガバナー補佐に連絡して、ガバナー事務所に早めにご連絡ください。

7. その他

- ・ガバナーとガバナー補佐、随行者のネームプレート、卓上プレートは持参します。
- ・ガバナーとガバナー補佐または随行者のフィーは、免除をお願いします。
- ・当日の食事は、できるだけ100万\$食事にしてください。
- ・お土産、クラブフォーラム後のご接待は、ご辞退させていただきます。
- ・会長、幹事とガバナーとの意見交換を希望される場合はグループ毎に公式訪問の期間中に、ガバナー補佐が招集して下さいますようお願いいたします。

2024-25笹山年度 ガバナー公式訪問日程表

★夜例会

2024年7月		2024年8月		2024年9月		2024年10月		2024年11月	
1 月	ガバナー懇親会	1 木	高鍋	1 日		1 火	阿久根 ★串木野	1 金	
2 火		2 金	宮崎西	2 月	GETS DTS	2 水	薩摩川内 ★宮之城	2 土	
3 水		3 土		3 火		3 木		3 日	文化の日
4 木		4 日		4 水		4 金		4 月	振替休日
5 金		5 月	宮崎東	5 木		5 土		5 火	指宿 ★加世田
6 土		6 火	日南中央	6 金	鹿児島大学アカデミー	6 日		6 水	伊集院
7 日		7 水	日南	7 土		7 月		7 木	穎娃
8 月		8 木	串間	8 日	ジャパンカレントE	8 火	鹿児島城西	8 金	★枕崎
9 火	奄美中央	9 金		9 月	鹿屋西 ★串良	9 水	鹿児島南	9 土	
10 水	奄美瀬戸内	10 土		10 火	きもつき ★志布志	10 木	鹿児島東	10 日	
11 木	奄美	11 日	山の日	11 水	鹿屋 ★志布志みなと	11 金		11 月	
12 金		12 月	振替休日	12 木	かのや東 ★南九州大崎	12 土		12 火	加治木
13 土		13 火	お盆	13 金		13 日		13 水	始良
14 日		14 水		14 土		14 月	スポーツの日	14 木	霧島
15 月	海の日	15 木		15 日		15 火	★鹿児島令和	15 金	
16 火	日向東	16 金		16 月	敬老の日	16 水	鹿児島西	16 土	
17 水	延岡 ★日向中央	17 土		17 火	小林中央	17 木	鹿児島サザンウインド	17 日	
18 木	延岡中央 ★門川	18 日		18 水	小林	18 金		18 月	
19 金		19 月		19 木	えびの	19 土		19 火	
20 土		20 火	都城北	20 金		20 日		20 水	
21 日		21 水	都城西	21 土		21 月		21 木	
22 月	延岡東 ★日向	22 木	★都城中央	22 日	秋分の日	22 火		22 金	
23 火	宮崎アカデミー ★西都	23 金	都城	23 月	振替休日	23 水		23 土	勤労感謝の日
24 水	佐土原	24 土		24 火	川内	24 木		24 日	
25 木	宮崎中央	25 日		25 水	大口	25 金	地区大会	25 月	
26 金		26 月	鹿児島中央	26 木	出水	26 土		26 火	
27 土		27 火	鹿児島東南	27 金		27 日		27 水	
28 日		28 水	鹿児島西南	28 土		28 月		28 木	
29 月	宮崎南	29 木	鹿児島北	29 日		29 火		29 金	
30 火	宮崎	30 金	鹿児島	30 月		30 水	国分中央	30 土	
31 水	宮崎北	31 土				31 木	国分		

2024-25年度 国際ロータリー第2730地区委員会組織図

RI会長 エレクト RI副会長 RI理事

ロータリー地域リーダー・第3地域
ロータリーコーディネーター(2024~27)
ロータリー公共イメージコーディネーター(2022~25)
ロータリー財団地域コーディネーター(2024~27)
恒久基金/大口寄付アドバイザー(2022~25)
ロータリーカードコーディネーター(2024~25)

RI理事指名委員会

日韓親善委員会

日台親善委員会

ロータリー 米山記念奨学会

規定審議委員会

RLI 地区代表

RIJYEM(日本青少年交換多地区合同機構)

ロータリーの友地区代表委員

地区諮問委員会(PG)
委員長 安満 良明
副委員長 大迫 三郎
委員 今林 重夫

ガバナー指名委員会
委員長 PG 大迫 三郎
副委員長 PG 柳川 弘巳

立法案規定地区検討委員会
委員長 PG 風呂井 敬
副委員長 PG 井福 博文

青少年奉仕統括委員会
委員長 丸野 史朗
副委員長 小坂 泰一郎

インターアクト委員会
委員長 安川 潔
副委員長 三角 悦久

ロータリー学友委員会
委員長 岩澤 浩二
副委員長 佐藤 信博

青少年交換委員会
委員長 井上 俊朗
副委員長 榎本 敏浩

職業奉仕委員会
委員長 竹井 崇利
副委員長 吉村 隆明

ライラ委員会
委員長 藤原 荘一郎
副委員長 廣田 みき

ガバナー
笹山 義弘 加治木

危機管理委員会
委員長 戸高 望
副委員長 GE 桑原 英一

地区運営基金委員会
(地区運営・災害復興・青少年育成・拡大)
4G連絡会
委員長 G 笹山 義弘

ロータリー学友委員会
委員長 岩澤 浩二
副委員長 佐藤 信博

奉仕プロジェクト部門
部門長 田島 幹洋
副部門長 丸野 史朗

社会奉仕委員会
委員長 勢井由美子
副委員長 前田 保之

国際奉仕委員会
委員長 中村 聡
副委員長 田島 幹洋

クラブ管理運営委員会
委員長 黒木 克大
副委員長 深尾 兼好

クラブラーニングファシリテーター養成研修委員会
委員長 深尾 兼好
副委員長 田中 和俊

ガバナー
笹山 義弘 加治木

地区戦略計画委員会
委員長 PG 柳川 弘巳
副委員長 PG 安満 良明

ガバナー補佐会議
議長 宮川 尚之

地区運営委員会
G・PG・GE・GN
地区戦略計画・地区LF・RLI(委員長)
危機管理委員長

ガバナー補佐・6部門長
地区幹事・財務委員長
ロータリーの友地区代表委員

クラブ管理運営部門
部門長 有村 茂樹
副部門長 黒木 克大

クラブ管理運営(クラブ奉仕)委員会
[会長・幹事・会計・SA・親睦・出席・プログラム]
委員長 黒木 克大

クラブ戦略計画推進委員会
委員長 吉原 信幸
副委員長 安達 龍大

クラブラーニングファシリテーター養成研修委員会
委員長 深尾 兼好
副委員長 田中 和俊

ライラ委員会
委員長 藤原 荘一郎
副委員長 廣田 みき

2024-25年度 地区活動資金収支予算

I. 収入の部

区分	項目	笹山年度	池ノ上年度	備考
		2024-2025年度	2023-2024年度	
1	前年度繰越金	5,000,000	10,000,000	
2	地区関係資金(地区賦課金)	65,141,930	57,081,500	前期 15,752円×2,340人=36,859,680円 後期 12,035円×2,350人=28,282,250円
3	ガバナー経費補助金	2,237,625	1,900,000	R I
4	雑収入	600,000	840,000	月信広告収入
合計		72,979,555	69,821,500	

II. 支出の部

区分	項目	笹山年度	池ノ上年度	備考
		2024-2025年度	2023-2024年度	
事務所	1 地区事務所関係費	13,132,000		
	小計	13,132,000		
G 関 係 費	2 ガバナー活動費	3,000,000	8,460,000	地区賦課金
	3 地区大会	6,435,000	9,400,000	地区賦課金 総額 18,435,000円-登録料 12,000,000円
	4 青少年活動資金(ライラ)	2,110,000	1,927,000	地区賦課金 資金細則
	5 ガバナー会運営協力金(RI)	469,000	470,000	地区賦課金
	6 ローター文庫運営協力金(RI)	469,000	470,000	地区賦課金
	7 米山記念館運営協力金(RI)	234,000	235,000	地区賦課金
	8 平和奨学生支援金	0	0	少額の為予備費より対応
	9 青少年交換維持協力金(RI)	469,000	470,000	地区賦課金
	10 事業資金(広報)			地区賦課金 資金細則 広報・公共イメージ部門へ
	11 月信関係費	2,499,300	6,174,500	地区賦課金 広告費収入 600,000円を加算
	12 地区ホームページ運営費	703,500	705,000	地区賦課金 資金細則
	13 クラブ指導者研修セミナー			資金細則 クラブ管理運営部門へ
	14 インターシティミーティング	1,100,000	1,100,000	資金細則
	15 地区委員会費	8,863,000	7,900,000	資金細則
	16 ガバナー補佐関係費	1,360,000	1,360,000	資金細則
	17 直前ガバナー記念品代	250,000	250,000	資金細則
	18 全国会合関係参加費	2,000,000	2,000,000	資金細則 (予算の範囲内で支払う)
	19 姉妹地区関係参加費	2,400,000	2,400,000	資金細則 (予算の範囲内で支払う)
	20 日台・日韓親善会議参加費	1,000,000	1,000,000	資金細則 (隔年毎に日本と台湾・韓国で開催)
	21 国際大会参加費	1,200,000	1,200,000	資金細則 (ガバナー夫妻の国際大会参加費)
	22 ローター学友会参加費	800,000	800,000	資金細則
	23 ローターリーダーシップ研修費	450,000	700,000	資金細則 総額 1,000,000円-登録料 550,000円
	24 ガバナー輩出クラブ支援金	1,000,000	1,000,000	地区経費規定 使途はG輩出クラブの裁量に任せる
	25 ガバナー連絡事務所費	240,000	600,000	資金細則
	26 青少年プログラム賠償責任保険料(RI)	234,000	188,000	資金細則
	小計		37,285,800	48,809,500
G E 関 係 費	27 ガバナーエレクト関係費			
	28 ガバナーエレクト活動費	2,814,000	4,700,000	地区賦課金 資金細則
	29 地区研修・協議会	400,000	400,000	資金細則 総額 3,900,000円-登録料 3,500,000円
	30 会長エレクト研修セミナー	1,800,000	600,000	資金細則 総額 3,000,000円-登録料 1,200,000円
	31 地区チーム研修セミナー	400,000	400,000	資金細則 総額 750,000円-登録料 350,000円
	32 次期ガバナー補佐研修会	600,000	600,000	資金細則
	33 ガバナーエレクト連絡事務所費	600,000	600,000	資金細則
	34 国際協議会参加費	2,000,000	2,000,000	資金細則
小計		8,614,000	9,300,000	
G N	35 ガバナーノミニ関係費	300,000	300,000	資金細則
	小計	300,000	300,000	
R A 関 係 費	36 ローターアクト関係費			
	37 ローターアクト活動資金	1,195,500	1,198,500	地区賦課金 資金細則
	38 ローターアクト年次大会	420,000	420,000	資金細則
	39 ローターアクト幹部研修会	100,000	100,000	資金細則
	39 ローターアクト韓国交流会	400,000	400,000	資金細則
小計		2,115,500	2,118,500	
I A 関 係 費	40 インターアクト関係費			
	41 インターアクト活動資金	820,500	728,500	地区賦課金 資金細則
	42 インターアクト年次大会	400,000	400,000	資金細則
	43 インターアクト幹部研修会	450,000	450,000	資金細則
	44 インターアクト韓国交流会	450,000	450,000	資金細則
	44 インターアクト全国研究会負担金	200,000	200,000	資金細則
	45 提唱校認証伝達資金補助金	100,000	100,000	資金細則
小計		2,420,500	2,328,500	
青 少 年 交 換	46 青少年交換関係費			
	46 青少年交換資金	4,688,000	3,760,000	地区賦課金 資金細則
	47 青少年国際交流関係費	300,000	300,000	資金細則
小計		4,988,000	4,060,000	
イ ベ ン ト 関 係 費	48 イベント関係費			
	49 ボリオデー	600,000		財団部門
	50 ローター奉仕デー	2,000,000	1,100,000	奉仕プロジェクト
	50 フォトコンテスト	50,000		広報・公共イメージ部門
	小計	2,650,000	1,100,000	
予 備	51 予備費	1,473,755	1,805,000	
	小計	1,473,755	1,805,000	
合計		72,979,555	69,821,500	

2024-25年度 地区関係資金額 1人当たり(地区賦課金)

区分	項目	2024-2025年度				2023-2024年度		
		前期	後期	金額	%	前期	後期	金額
	会員数	2,340	2,350			2,350	2,350	
A	1 地区活動資金	6,482	6,385	30,172,630		4,100	4,000	19,035,000
	2 月信関係費	420	390	1,899,300		1,135	1,135	5,334,500
	3 地区ホームページ運営費	150	150	703,500		150	150	705,000
	小計	7,052	6,925	32,775,430	50	5,385	5,285	25,074,500
B	4 青少年交換資金	1,200	800	4,688,000		1,000	600	3,760,000
	5 事業資金(広報)			0				0
	6 職業研修チーム活動資金交換資金			0				0
	7 青少年活動資金(ライラ)	500	400	2,110,000		400	420	1,927,000
	8 ロータアクト活動資金	300	210	1,195,500		300	210	1,198,500
	9 インターアクト活動資金	200	150	820,500		200	110	728,500
	小計	2,200	1,560	8,814,000	14	1,900	1,340	7,614,000
C	10 ガバナー会運営協力金	100	100	469,000		100	100	470,000
	11 ロータリー文庫運営協力金	100	100	469,000		100	100	470,000
	12 ガバナー事務所費	2,800	2,800	13,132,000		1,800	1,800	8,460,000
	13 ガバナーエレクト事務所費	450	450	2,110,500		1,000	1,000	4,700,000
	14 地区大会分担金	2,750	0	6,435,000		4,000	0	9,400,000
	15 米山記念館運営協力金	100	0	234,000		100	0	235,000
	16 平和奨学生支援金			0				0
	17 青少年交換維持協力金	100	100	469,000		100	100	470,000
	18 規定審議会分担金			0				0
	19 青少年奉仕活動保険	100	0	234,000		80	0	188,000
	20 その他			0				0
小計	6,500	3,550	23,552,500	36	7,280	3,100	24,393,000	
合計	15,752	12,035	65,141,930	100	14,565	9,725	57,081,500	
一人当たり地区賦課金		27,787			24,290			

ガバナー 補佐 就任挨拶

宮崎県北部グループ

日向中央ロータリークラブ

別府 嘉郎

BEPPU Yoshiro

趣味 バイク旅行



奉仕活動の中で楽しく絆を深めましょう

2024・2025年度笹山義弘ガバナー補佐を務めさせていただきます。宮崎県北部地区グループ日向中央ロータリークラブの別府嘉郎と申します。地区スローガンの『ロータリーマジックでクラブ活動を楽しもう。』を基本において各ロータリー会長・幹事様を共にロータリー活動をより楽しくしていこうと考えております。3ヶ年目標計画を行ない、本年度の行事をより充実したインパクトのあるものとしていきます。また7クラブと共に連携をして笹山義弘ガバナーの方針を伝えられるよう頑張っていきます。一年間、宮崎県北部地区グループの皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

宮崎県中部グループ

宮崎南ロータリークラブ

戸高 勝利

TODAKA Katsutoshi

趣味 映画(洋画)鑑賞



ロータリーの変化を受け入れ、 活気あるクラブづくりを!!

2024-2025年度国際ロータリー第2730地区ガバナー笹山義弘年度のスローガンは「ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう」です。会員一人ひとりの行動で「ロータリーのマジック」を前進させましょう。
【地区行動計画】
①より大きなインパクトをもたらす
②参加者の基盤を広げる
③参加者の積極的なかわりを促す
④適応力を高める
以上が戦略的行動計画となっております。ガバナー補佐はガバナーのビジョンに基づき、地区役員と一緒に各クラブが活性化するために全力で支援いたします。宮崎中部グループは10クラブあり体力勝負になりますがどうぞ宜しくお願い申し上げます。

宮崎県西部グループ

都城西ロータリークラブ

小坂 泰一郎

OSAKA Taiichiro

趣味 マージャン



グループでロータリーを楽しもう!!

宮崎県西部グループは、都城・小林・えびの地区とジャパンカレントEクラブの計8クラブで活動しており、グループ内のクラブメンバーのつながりを大切にロータリーを楽しみながら事業を行っております。ロータリーが活動を通してグループ内の地域社会に対して少しでも本年度地区スローガンである「ロータリーマジックでクラブ活動を楽しもう」を体感して、多くの方にロータリーの素晴らしさを楽しんでいただきたいと思います。この1年グループ内の親睦と交流が深まるよう頑張っており、1年間宮崎西部グループの会員の皆様、多くのご協力を頂きますようよろしくお願い致します。

宮崎県南部グループ

日南ロータリークラブ

峰松 俊夫

MINEMATSU Toshio

趣味 世界巡り(ネットワーク巡り)



クラブ継続のマジック

ロータリーを学ぶにつれ、継続はロータリーの本質ではないかと思えました。ただ漫然とロータリー活動をしていたら、クラブのプロジェクトを継続することは困難です。ロータリーの根底にあるのは、自己の利益を超えて他者に奉仕するという考え方です。この奉仕の精神がメンバーに共感を呼び、世界中の人々の生活を具体的に改善し、持続的に社会への影響を生み出します。今年度のRIテーマは「The Magic of Rotary」です。ロータリーの活動が「マジック」のように感じられるのは、見えないところで絶え間なく働きかけ、多くの人々の人生に意味ある変化をもたらしているからだと思えます。このことを心に置いて活動します。

鹿児島県北部グループ

出水ロータリークラブ

山崎 幸蔵

YAMASAKI Kozo

趣味 ゴルフ



楽しいと思えるクラブと 誇りの持てる奉仕活動を!

RIテーマ「ロータリーのマジック」地区スローガン「ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう」の下、笹山ガバナーの方針を担当クラブ、会員と共有できるよう努力したいと思います。今年度はマイロータリーやクラブセントラルの登録推進、長期3ヶ年計画の立案、実行、ロータリーデーの協力など他にも多くの理解をいただかなければなりません。できるだけ力になれるよう努力したいと思います。明るく楽しいロータリー活動ができるように、担当地区の方々と共に取り組んで誇りの持てるロータリー活動をしていければと思っていますので、今年一年ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

鹿児島県中部グループ

国分ロータリークラブ

宮川 尚之

MIYAKAWA Takayuki

趣味 ワイン・ポルシェのドライブ



ロータリーへの
エンゲージメントを高めよう！

私たち中部グループは、5クラブおよびクラブメンバーのつながりを深めます。共にロータリーのプロジェクトを行うことで、地域社会に対してより大きなインパクトが与えられます。

そのためにはクラブがお互いに地域での役割を尊重すると同時に連携を強化し、ロータリアンがロータリーの価値と使命により共感できるような方法を考えます。

一つのクラブでは困難なことも、力を合わせれば、より活発で意義深い、インパクトのある活動ができるはずです。その結果としてロータリーは社会にすばらしい団体として認知されていくでしょう。今年度はガバナー輩出グループとして多大なるご協力を頂くこととなります。みなさまどうぞよろしくお願いいたします。

鹿児島市内Aグループ

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

佐藤 俊一

SATO Shunichi

趣味 ゴルフ・コメ作り(さとう米)



ロータリー活動に徹し、
積極的に参加・出席を目指します。

- 1) 担当クラブの訪問目標「5回」を実行します。
- 2) ガバナー要請の地区行事は全て出席・参加を目指します。
- 3) マイロータリーの会員登録100%を目指し、会長・幹事に確認とお願いを続けます。
- 4) 各クラブともマイロータリーのクラブ・セントラル登録を推奨し、状況を確認します。また達成のための応援・支援を行います。
- 5) 鹿児島市内A・Bグループのロータリーデー事業を松村ガバナー補佐と協力し、担当クラブと共に実行します。
- 6) ロータリーライフで自分の記憶に残る1年にいたします。

鹿児島市内Bグループ

鹿児島島東南ロータリークラブ

松村 武久

MATSUMURA Takehisa

趣味 ゴルフ 特技 キングロード歌手(歌手名さつまけと)



情報を共有化し、
グループRCの活性化を図ります

1. 鹿児島市内Bグループの各クラブとの十分な連携のもとに、笹山ガバナーの方針達成に向けて、全力を尽くしてまいります。
2. マイロータリー登録100%の達成に全力を尽くしてまいります。

以上2点について、各クラブのご支援・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

鹿児島西部グループ

穎娃ロータリークラブ

永谷 純治

NAGATANI Sumiharu

趣味 読書



会員増強に向けた近隣クラブとの連携

- ① 会員増強というロータリークラブの大きな課題に向けてクラブ内での会員勧誘情報を共有し、勧誘に努めて会員増強を図ります。
- ② 退会防止対策についてもグループ内で最善を尽くしてまいります。
- ③ ロータリークラブの広報を積極的に行い、ロータリークラブの活動を地域社会に広く知らしめます。

鹿児島東部グループ

きもつきロータリークラブ

川添 大

KAWASOE Hiroshi

趣味 ドライブ・ランニング・ゴルフ



とにかくロータリーを楽しもう

鹿児島県東部グループ8クラブはこれまで培ってきた繋がりを大切に地区での役割を尊重し連携を強めロータリーライフを楽しみます。そのためにはmyロータリーへの登録を奨励します。そしてクラブ戦略計画を立案し実行しロータリアンが果たしている役割を地域に伝え、大きなインパクトをもたらしてクラブ会員の増加を図ります。増強が達成できたらクラブリーダーを育成して各クラブの適応力を高めていきます。さあ「My Rotary」をクリックしましょう。

奄美グループ

奄美中央ロータリークラブ

新納 誠人

NIIRO Makoto

趣味 読書・映画鑑賞



良い機会を捉えてクラブがステップアップ

ガバナーの思いを理解する事から始め、奄美グループ3クラブ会長、幹事はその思いを踏まえ、それぞれの個々の特性を生かしながら1年間のロータリー活動、事業を達成するためのお手伝いをさせていただきます。

- ・ガバナーの活動方針を理解し、奄美グループ3クラブの会長・幹事へ積極的に伝達致します。
- ・事業年度のスタートとなる公式訪問を充実した訪問にする。
- ・ロータリー奉仕デーの事業を地域への必要性、定着性、公共イメージを目的に、海岸美化活動を継続事業とする。



1. 理事会開催 —24 学年度から 61 人増の 950人採用—

6月3日、第42回理事会が都内会場にて開催され、全国から理事26人、監事2人が出席しました。

今回の理事会では、議長の若林紀男理事長の進行の下、主な議案として、危機管理規程、海外学友会推薦奨学金の海外学友会に対する業務委託に関する規程、2025 学年度奨学生採用数、募集要項、2024 年度



事業計画案、資産運用方針案、収支予算案などが審議されました。これらの議案は各担当理事、事務局長からの提案説明を経て、すべて原案通り承認されました。これにより、2025

学年度の奨学生採用数は、前年度から61人増加の950人(枠)とすることなどが決定しました。

2. 第2回 次期地区米山記念奨学委員長セミナー開催

6月6日、2024-25 年度地区米山記念奨学委員長を対象とする第2回セミナーを都内会場で開催しました。

午前の部は、若林紀男理事長の挨拶、井原實常務理事の講話から始まり、学務・学友関連について事務局から説明。事例発表として、第2750 地区の粕谷啓之委員長から世話クラブの選定についてご紹介いただいた後、滝澤功治副理事長から米山奨学事業の危機管理についてご説明いただきました。

午後の部では、第5代よねやま親善大使の陳瑤さん(2012-14/四日市東RC)が、「米山奨学事業がもたらす三観変化」というタイトルで、大使活動と自らの経験についてスピーチしました。また、事例発表として、第2550 地区の田島良久委員長から、同地区の寄付増進の取り

組みについてご紹介いただきました。その後、4 グループに分かれて「寄付増進」、「奨学生選考と世話クラブ選定」、「奨学生・学友との交流行事の工夫」、「学友・学友会」などをテーマにディスカッションが行われ、各グループからの報告と質疑応答を経て、神野重行常務理事の講評で締めくくられました。



3. 寄付金速報 今年度の寄付実績は 6月28日(金)まで

前年同期比

+ 1.64%

普 - 0.16% 特 + 2.45%

5 月末までの寄付金は前年同期と比べて1.64%増(普通寄付金:0.16%減、特別寄付金:2.45%増)、約2,140万円の増加となりました。ロータリー会員の

皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。

今年は年度末が土日のため、今年度のご寄付は6月28日(金)までに着金するよう、余裕をもってご送金をお願いいたします。今年度も残るところあと2週間余りとなりましたが、引き続き米山記念奨学事業へご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 海外米山学友会が能登半島地震へ寄付

能登半島地震発生から国内外で米山学友たちの支援が続いている中、今回は2つの海外米山学友会が寄付を行いました。

黄建榮さん(1998-2000/室蘭東RC)が会長を務めるマレーシア米山学友会は、マレーシア在住の日本人と協力し、3月9日にオンラインチャリティーイベントを開催しました。「日本とマレーシアを結ぶ」をコンセプトに、マレーシア料理の料理教室や、日本人音楽家によるコンサートなどを配信。その収益として集まった212,178円を、被災した子どもたちを支援して

いる認定NPO法人カタリバへ寄付しました。

ダシルワ プブドゥさん(2007-09/室蘭北RC)が会長を務めるスリランカ米山学友会は、3月9日に福島県、3月30日に新潟県でスリランカカレーの販売を行いました。新潟県では第2560地区米山学友会も協力し、イベントを開催。この2回の活動での売上と、スリランカ米山学友会からの寄付を合わせた101,148円を、当会へ送金いただきました。お預かりした寄付金は、当会から第2610地区の義援金窓口へ送金する予定です。

5. 「立派な大人になった」学友と再会したカウンセラー

今から約4年前の2018年、熊谷籠原RCの並木信二会員は、第2570地区のオリエンテーションでトルコ出身のイバムスタファ ヒルミさん(2018-20)と出会いました。初対面の印象は、「真面目で礼儀正しい好青年」だったそうです。奨学生時代のイバさんととの一番の思い出は、共に参加した秩父音頭祭り。イバさんは先頭で提灯を持ち、2年連続で先導役を務めたそうです。その他、江戸川花火大会や北陸への親睦旅行など、多くのクラブ行事にも一緒に参加しました。

イバさんが奨学期間を終了し帰国する際、コロナ禍の影響で満足に送別会もできず、心残りだったのですが、誕生日や新年の度に連絡し、やり取りを欠かしませんでした。そして今回、4年ぶりに来日する旨の連絡を受けました。残念ながらクラブ例会の日とは重ならなかったため、並木会員は急遽参加者を募り、5月22日、集まった5人と共に来日したイバさんと再会。実は、今回イバさんが来日した大きな目的は、母国で弁護士資格を取得した報告をするためでした。



イバさん(中央右)と再会した並木会員(左)とクラブ会員

並木会員は4年ぶりの再会と嬉しい報告に、「会いに来てくれて本当に嬉しいです、立派な大人になったな、と感じました。いつの日か東京で弁護士事務所を構え、トルコと日本で仕事をしたい、と話していて、まさに米山事業が目指す両国の懸け橋となってほしいと思いました」と、喜びを語りました。

同クラブでは奨学生と関係を構築するための取り組みとして、会員が奨学生の母国のことを勉強して理解するように心掛けているそうで、カウンセラーを務めることは「自分自身も成長できる素晴らしいこと」と、話してくださいました。

ベトナム南米山学友会 第1期総会開催のご案内

◇2024年7月28日(日) 13:00~15:00(ベトナム時間)
15:00~17:00(日本時間)

申込・詳細はQRコードから

◇会場：NHÀ HÀNG CƠM NIÊU THIÊN LÝ (ホーチミン市内)

◇オンライン参加も可 ※※ 申し込み期限：7月15日(月)まで ※※



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 22-24年度 寄付金の傾向

5月の寄付金傾向

5月分合計額 51,780,059円
累計額 1,328,615,098円 (前年同期比 2,141万円増)

(前年度5月分合計額：56,476,487円 累計額：1,307,204,639円)

普通寄付金

5月当月 8,336,300円
5月末累計 406,473,132円
 (前年度比 0.16%減)
 (" 65万円減)
 (予算達成率 99.1%)

普通寄付金下期分は2,136クラブ(97%)から納入されました。(昨年度は2,155クラブ)。今年度の寄付実績は、普通寄付金・特別寄付金ともに、6月28日(金)までに当会の銀行口座に入金記帳された分までとなります。これからご送金予定のクラブは、送金日時に余裕を持ってお送り下さい。よろしくお願いたします。

★普通寄付金納入状況・下期分 (納入数/クラブ数) %

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	58/65	89	2610	58/64	91
2510	69/69	100	2620	73/74	99
2520	67/77	87	2630	73/73	100
2530	60/60	100	2750	88/89	99
2540	36/40	90	2760	84/84	100
2550	47/48	98	2780	67/67	100
2560	53/54	98	2640	61/64	95
2570	49/50	98	2650	93/95	98
2770	67/71	94	2660	76/77	99
2790	79/82	96	2670	74/74	100
2800	48/49	98	2680	68/68	100
2820	55/55	100	2690	65/65	100
2830	38/40	95	2700	58/60	97
2840	45/45	100	2710	71/72	99
2580	73/73	100	2720	65/74	88
2590	52/52	100	2730	59/68	87
2600	52/52	100	2740	55/55	100

合計：納入数 2,136RC

全地区ロータリークラブ数 2,205RC
 普通寄付納入実績 5月31日現在、当会入金分

特別寄付金

5月当月 43,443,759円
5月末累計 922,141,966円
 (前年度比 2.45%増)
 (" 2,206万円増)
 (予算達成率 106.0%)

5月末累計額は前年同期比2.45%増、約2,206万円の増加となりました。今月は創立記念寄付が多く、11クラブからご寄付をいただきました。ご寄付をいただきました皆様には心より厚く御礼申し上げます。今年度も残り2週間程となりました。今後も引き続きご支援賜りますようお願いいたします。

★創立記念寄付

(単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2500	北海道2500 ロータリー Eクラブ	10	2760	岩倉	10
				名古屋栄	10
				岡崎南	30
2550	栃木西	5	2780	綾瀬	5
2790	千葉若潮	10		相模原橋本	10
2600	大町	10	2670	高松西	10
2620	笛吹	5	合計	11クラブ	115

★地区大会

D2580 5万円

★高額寄付法人 (一度に100万円以上の寄付)

D2590 横浜鶴見北RC
 妙高企業 株式会社 100万円
 藤林直美氏 累計 2,200万円

D2660大阪東RC
 株式会社 ファミネットプラス 100万円
 累計 300万円

地区年度計画

月	日	曜日	事業内容	場所等	関連
2024年					
7月	1	月	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	東京	RI
	7	日	2024-25年度RI第3地域 戦略計画推進セミナー	神戸ポートピアホテル	RI
			第1回ローターアクト地区連絡協議会	霧島市・国分シビックセンター3F	地区
20	土	諮問委員会、G補佐・部門長会議、池ノ上直前G慰労会、笹山G激励会	都城ロイヤルホテル	地区	
8月	4	日	第59回インターアクト年次大会	福島高校、串間RC	地区
	25	日	青少年交換留学生オリエンテーション・帰国報告会	都城・メインホテル	地区
9月	2~3	月、火	ガバナーエレクト研修セミナー	パシフィコ横浜(GETS#1)	RI
	4	水	2024-25年度地区ラーニングファシリテーターセミナー	パシフィコ横浜(DTS)	RI
10月	6	日	ローターアクト地区合同研修会・交流会	霧島市(予定)	地区
	25~27	金~日	2024~25年度 地区大会	霧島市民会館、ホテル京セラ	地区
			都城RC創立70周年		クラブ
11月	9~10	土~日	全国ロータリー学友総会	東京	RI
	16~17	土~日	ローターアクト年次大会	宮崎市	地区
	30	土	ロータリー学友年次総会	都城・地区事務所	地区
12月	1	日	第2回ローターアクト地区連絡協議会	霧島市	地区
			地区運営委員会、GE壮行会	延岡市	地区
	12~15	木~日	第53回ロータリー研究会	パシフィコ横浜(GETS#2/GNTS他)	RI
2025年					
2月	9~13	日~木	国際協議会	アメリカ オーランド	RI
	15~16	土~日	日韓ローターアクト親善交流会	都城	地区
			地区チーム研修セミナー	日向ホテルベルフォート	地区
3月	8~9	土~日	会長エレクト研修セミナー	ホテルエンシティ延岡	地区
	22	土	宮崎南RC創立50周年		クラブ
4月	12	土	第3回ローターアクト地区連絡協議会	霧島市	地区
	17~18	木~金	クラブ活性化セミナー2025	東京	RI
			西都RC創立40周年		クラブ
5月	18	日	地区研修・協議会	延岡・野口記念館他	地区
	31~6/1	土~日	ローターアクトのための研修会		地区
			日向東RC創立50周年		クラブ
6月	21~25	土~水	国際大会	カナダ・カルガリー	RI
			指宿RC創立60周年		クラブ

※世界情勢等により、日程は変更になる場合がございます。
 変更がございましたら、国際ロータリー第2730地区HP内のGoogleカレンダーにて
 随時更新しておりますので、ご確認ください。



国際ロータリー
第2730地区HP

例会場変更のお知らせ 7月1日から例会場が変更になりますので宜しくお願い申し上げます。

小林ロータリークラブ

例会場 森永貞一郎記念会館
住所 〒886-0004 宮崎県小林市細野274番地

都城中央ロータリークラブ

例会場 味処 おいし家
住所 〒885-0079 宮崎県都城市牟田町3-2
電話番号 0986-23-2239

5月の会員数動向につきましては、データ集計が間に合わず8月号に掲載いたします。
 ガバナー月信委員会

国際ロータリー第2730地区
2024-2025年度

地区大会のご案内

開催日

2024年

10月25日(金)～10月27日(日)

開催地

霧島市民会館 (国分ハウジングホール)
ホテル京セラ

講師：
川崎宗則氏

10/25(金)

ゴルフコンペ
各種会議
RI会長代理を
囲んでの食事会

10/26(土)

各種会議
第一本会議
会員交流大懇親会

10/27(日)

第二本会議
フェアウェルパーティ

